

株式会社ピーエムオフィスエー

■平成24年度テーマ

3Dレーザースキャナー測量並びに3Dプリンターを活用したプラスチックキット開発

■平成24年度概要

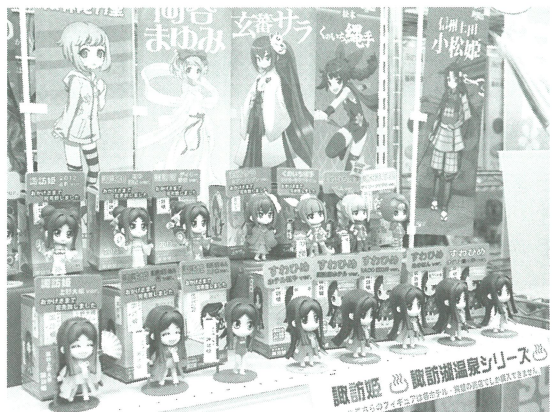
構造物のプラスチックキットの開発にあたり、ディテールを忠実に再現するため、構造物測量には3Dレーザースキャナー、原型製作には3Dプリンターを用い細部にわたり高度化を図ったプラスチックキットとの製造開発。

■平成24年度分類

- ＜事業類型＞ 試作開発＋設備投資
- ＜競争力強化の形態＞ 生産プロセス強化型
- ＜22分野技術＞ プラスチック成形加工

■事業の概要と成果

構造物のプラスチックキット開発にて、3Dレーザースキャナー測量と3Dプリンターを用いて原型製作を行った。測量データは使用できなかったが、ディテールが忠実に再現でき、工数削減ができた。



■平成25年度テーマ

構造変更及びフィルム貼付により強度を増した雪かき開発

■平成25年度概要

現在市販されている雪かきはウェルドラインに力がかかり、強い力を加えると割れてしまう製品が多い。そこで、金型設計段階からウェルドライン対策を講じるとともに、フィルムを貼付し更に高強度で作業効率の高い雪かきの開発を行う。

■平成25年度分類

- ＜対象類型＞ 【ものづくり技術】
精密加工
接合・実装
- ＜事業類型＞ 一般型
試作開発＋設備投資

■事業の概要と成果

現在、市販されている雪かきはウェルドラインに力がかかり、強い力を加えると割れてしまう製品が多い。そこで、金型設計段階からウェルドライン対策を講じるとともに、フィルムを貼付しさらに高強度で作業効率の高い雪かき開発を行った。また、雪かき部をアタッチメント方式にて付け替えができるようにし、専用ケースにコンパクトに収納できるようにした。

〈成果〉金型設計や射出成型でのウェルドライン対策により、丈夫で割れにくい雪かきになった。

- ①雪かきにフィルムを貼付することにより、強度が増し折れにくくなった。また、好きな柄やキャラクターを貼付することにより新しい商品展開ができるようになった。
- ②専用ケースをさらに小さくし、持ち運びやすく車や物置にコンパクトに収納できるようになった。

好機逸すべからず

本ページの内容は、中小企業レポート2014年4月号に掲載したものです。

「ものづくり補助金」採択企業を訪ねて

株式会社ピーエムオフィスエー（諏訪市）

ものづくり技術をコアにキャラクター商品を開発。
自動車パーツにも手を広げ、地域活性化に取り組む。



下社秋宮プラモデル

出来映えの良さが高く評価され軌道に

まるでゲームの世界から飛び出てきたようなキャラクターや、ロボット、松本城などのプラモデル。その驚くほど精巧で緻密なフィギュア、プラモデルの企画・デザイン・製作・販売を行っているのが、ピーエムオフィスエーです。



諏訪市公認キャラクター「諏訪姫」



オリジナルキャラクターフィギュア

同社は県内大手メーカーでプラスチック金型設計技術者だった山口晃社長が2000年に創業。自動車、カメラなどの精密部品の金型設計・製作を中心に手がけてきました。ところがリーマンショックで受注が激減。その時、偶然出会ったのが「オタク」産業でした。

「キャラクターホビーのイベントで若者たちが惜しげもなく万札を出しているのを見て、これだと思いました」と山口社長。さっそくキャラクターのデザインや原型をつくるスタッフを集め、09年から本格的にキャラクターホビー事業をスタートさせました。

「デザイン、原型の制作は東京、金型の設計・製作は諏訪で行い、プラモデルは国内、フィギュアは中国で生産しています。同業他社は企画力と販売力はあるが、ものづくりが苦手。当社は核となる金型技術と生産技術を活かし、新商品をどんどん作っていける強みがある。価格が高いのがネックですが、出来映えの良さが高く評価されて人気を集め、事業も軌道に乗ってきました」

現在、「PLUM」ブランドのキャラクターホビー事業は売上の半分以上を占めるまでに成長。会社全体の仕事量のバラつきがなくなり、社員のモチベーションもアップし離職者が大幅に減るといふプラス効果も出てきました。

地元を盛り上げたい

同社ではオリジナルの地元キャラクターを使い、行政と連携して行う地域活性化事業にも力

を入れ、諏訪市、塩尻市、岡谷市などで実績を上げています。また、ものづくり補助金で取り組んだのは、3Dスキャナー測量と3Dプリンターを活用した、より高精度なプラスチックキットの開発。この工法を用い、諏訪大社のプラスチックキットを製作し、2016年諏訪御柱祭の土産品として売り出す計画です。

山口社長は「地元を盛り上げたい」と力を込め、こう続けます。「ホビーブームはいつか下火になる。でも、地元キャラクターなどによる元気なまちづくりの取り組みはブームで終わりませんから」。

一方で、「諏訪地域の自動車関連メーカーの力を集め、オリジナル自動車パーツを開発していきたい」と山口社長。社長自らラリーチーム「PLUMレーシング」を率いて積極的にレースに参戦、試作品テストを繰り返し、商品開発に活かしています。今後、自動車パーツの企画開発を、キャラクターホビー部門と並ぶもう1本の柱にしたいと考えています。

このように次から次へとユニークな事業を展開する同社にメディアも注目。県内はもとより全国に向けて商品や活動が紹介されています。「新聞やテレビなどによく取り上げられることで、社員の家族にも“良い会社”と思ってもらえることがとても大事。それが人材の確保、会社の成長にもつながっています」。



株式会社ピーエムオフィスエー

代表者 代表取締役社長 山口 晃
創業 2000（平成12）年8月
資本金 3,000万円 従業員数 21人
本社 諏訪市沖田町3-22-1



TEL 0266-54-5556 FAX 0266-52-5569

事業内容 自動車・カメラ・OA機器等のプラスチック部品の設計、金型製作・設計、製造 各種キャラクター・ホビー商品の企画・製造・販売